

支 援

2012年度 学校支援ボランティア感謝状贈呈式（2/13）

2月13日（水）、町田市民フォーラムにおいて、今年度で5回目となる2012年度学校支援ボランティア感謝状贈呈式が行われました。各学校から推薦された13団体と個人30名、岡田英子教育委員長はじめ教育委員の方々、学校長、学校関係者、ボランティアコーディネーター（以下「VC」）など、178名のご出席がありました。

今年度は、初めての試みとして、推薦理由の説明と活動の様子を付け加えながら、岡田教育委員長から一人一人に感謝状が手渡されました。次に、感謝状を受賞された方の代表からご挨拶をいただいたあと、市内三校（南大谷小、小山小、真光寺中）のVCによる事例報告が行われました。



（上：受賞者代表ご挨拶）

（上：受賞されたボランティアの皆さん）

（下：左より 南大谷小、小山小、真光寺中のVCによる事例発表）



鶴間小学校 総合学習（キャリア教育）1/29 3・4校時

鶴間小の6年生は、かつてプロサッカー選手やパイロットであった方、そして、現在美容師やペットのトリマーとして活躍中の方々をお招きして、職業について学びました。

学習は、町田ゼルビアのフロントスタッフをされている星さんの、「皆さん 夢を持っていますか?」という問いかけで始まりました。南大谷小のOBで、卒業式では、「将来はプロサッカー選手になる」と決意表明したこと。プロサッカー選手として、東京・大宮・山形・京都・栃木、2010年からは町田ゼルビアでプレーしたこと。アキレス腱断裂で苦しい時期を過ごしたことなどのお話をうかがい、その後、サッカーに覚えのある6年生とリフティングやパス交換をして楽しみました。



次に、鶴間小OBの松谷さんは、小学校の卒業式で「ヘアメイクアーティストになりたい」との夢を語り、中学校や高校でも目標は変わらなかったそうです。卒業後は美容室に

入り、働きながら美容学校に通いました。現場に立った最初のころは、毎日毎日洗髪の担当で、いやになったこともあったと正直に話されていましたが、挫けることなく我慢強く取り組み、国家試験にも合格。いまや美容師になって初志を貫いた先輩のお話にみんな聞き入りました。その後、担任の先生をモデルにしてカットの実演も見せていただきました。他にも、元パイロットとペットトリマーの方のお話もうかがい、6年生にとって将来の仕事を身近に考える機会になりました。



小山田小 もちつき 12/18 三輪小 もちつき 1/11

鶴一小 しめ飾り作り 12/17



小山田小でとれた同じ米を食べている自覚



長年お世話になっている下三輪長生会



稲作から注連飾りまで長年のご指導感謝

町六小 絵手紙 1/24

本町田小 世界の料理 2/26

南三小 ケニアのベンジャミン選手と



南地域の絵手紙指導



3つのお国柄を、食べて理解しよう



大使館職員と日大駅伝選手も来校して

忠生第三小 うどん作り 2/21



町田市の郷土料理は、まず、地粉のうどんと酒饅頭。
資料室の囲炉裏とうどんであたたまりました。

まちカフェ 市役所 1階 2階 1/20



コーディネート活動に役立ちそうなブースがたくさん
ありました。来年度は覗いてみましょう。

町田第一小 平和教育 2/15



語り部「たけのこ」による、全校の平和教育。児童は
しっかり考え、感想を書いていました。

金井中 家庭科「地元野菜と郷土料理」1/28



地場野菜の説明。保存食の展示。金井の郷土料理の説明。
試食の一番人気は「酢漬けのカブ」でした。

小山中央小 糸繰り 2/1



手作り六角形の糸巻きや「座繰り」を使った繭の糸繰りの授業

成瀬台中「社会人先生」 3/2



最初は地域とのより密接な関係を求めた、歴史のある社会人先生

≪報告事項≫

鶴川第三小学校飯田VCが、国語研究大会でシンポジウムのパネラーを務めました。寒い舞台の上で、他のパネラーと一緒に、町田市の、鶴川第三小学校の、自分の想いを見事に話しきりました。ご苦労様でした。

【事務連絡】

(1) 文科省・東京都の学校支援ボランティア事業報告の調査について

すでにご提出いただいた学校も多いですが、昨年度とほぼ同様の調査です。副校長先生・ボランティアコーディネーター・市事務さんと協力して、未提出の学校は提出していただきたいと思います。ご不明な点は、早めに学校支援センターに問い合わせてください。ちなみに、昨年度の報告で皆さん方によく伝わっていなかったところは、

- ① 環境整備の項目に「図書ボランティアの活動日数」が入ります。同日に複数の方が活動されても1日のカウントです。出勤簿を参考にしてください。
- ② 同日に同じ人物が別の項目の活動をされた場合は、それぞれに1日を計上します。
- ③ 主に小学校の「登下校安全指導」は、2月末日までの授業日数に近い数字になる学校が多いです。
- ④ 同日に「学習支援活動」と「部活動指導」が行われた場合、別々に集計します。
- ⑤ 中学校では、「部活動指導」や「環境整備（図書ボランティア）」の項目の数字が最大になるようです。

(2) 学校支援センター10F内で席替えのお知らせ

学校支援センターが、新庁舎の現在の場所に移って8ヶ月が経ちました。この間の学校支援センターの来客の多さや市民の流れを考え、新年度から通路側に席替えをすることになりました。これまでのように通路側の職員に取り次ぎを頼まなくても、すぐに話ができます。これまで以上に立ち寄りやすくなると思いますので、何か相談があるときや町田にお越しの節には、顔を出してください。

(3) 体罰厳禁の心構えを

学校長宛にも、文科省からの「学校支援ボランティアの体罰厳禁」の通知が送付されていますが、ボランティア活動をするときには体罰は絶対行わないという話を、コーディネーターからもボランティアの方に伝えていただければと思います。いじめといい体罰といいセクハラといい、人権に関する感覚の希薄さから問題が生じます。特に体罰は、欠点を指摘して怒ったりたたいたりする指導方法から起こります。これは授業と同じで、欠点を指摘するだけでは児童生徒は伸びません。万一、ボランティアによる体罰がおきたら、町田市の学校支援センター事業の根幹に関わることとなります。心配なことがあったらすぐに管理職に報告することが大切です。学校支援センターとしましても、今後もアンテナを高くして、リスク管理に努めていきます。

(4) お詫び

感謝状贈呈式の全体写真を「町田の教育」に載せますとお話していましたが、紙面の都合でどうしても掲載できなくなりましたことをお詫びします。なお、今回の支援47号の1枚目を該当校に送付しましたので、感謝状受領者にお渡しいただければと思います。

(5) 活動日誌締め切り・提出のお願い

春のVC説明会ではお話をさせていただきましたが、VC活動日誌は3月13日（水）までの活動が謝金対象となります。この段階で締めていただいて、3月13日（金）の交換便で提出をお願いします。

～みんなで支える学校・みんなで育てる子ども～町田市学校支援センター
〒194-8520 町田市森野 2-2-22, 10F 町田市教育委員会内
TEL : 042-722-3111 (内 5114) FAX : 050-3161-8122
URL : <http://www.city-machida-gakkoshien.org/>